

# 猫を祀る社

# 猫稲荷神社絵馬展

人々の暮らしのなかの祈りから生まれた「猫神」の歴史

猫稲荷神社は、福島県伊達郡川俣町西福沢の低い丘陵上に鎮座しています。創建は、安政3年(1856年)頃に遡り、初めは稲荷神社でしたが、明治4年(1871年)に、猫稲荷神社と改められました。伊達郡は明治から大正にかけて、全国有数の養蚕・絹織物が盛んな地域でした。養蚕に携わっていた人々は、繭が良く出来るように、蚕神・蛇神・廿三夜・蚕影山など多くの神仏に祈願しました。その中には、蚕を食べてしまう鼠をよく捕る猫を神格化した、猫神にも祈りました。当時の人々の祈りが描かれた貴重な絵馬百八十点を展示します。

主催 川俣町

協力 猫稲荷神社

石黒伸一郎(村田町歴史あらい館館長)

福島県織物同業会

場所

かわまたおりもの展示館  
(道の駅川俣施設内)

福島県伊達郡川俣町大字鶴沢字東十三の二

Tel 024-565-4889

## かわまたおりもの展示館へのご案内

### ●車を利用

東北自動車道二本松ICより30分  
東北自動車道松川スマートICより30分

### ●電車・バスを利用

東北新幹線福島駅(東口)より バス45分  
(JRバス「川俣高校前行」で  
「絹の里シルクピア前下車」)



令和7年

9月6日(土)～11月9日(日) 9:00 ▶ 17:00

最終入館 4時30分

休館日 毎週月曜日

(祝祭日の場合は翌日 9月16日・10月14日・11月4日)

## イベントのご案内

## かわまたシルクフェスティバル

川俣のシルクを使った様々な商品を中心に展示販売いたします。この秋、貴方に合った商品と出会えるチャンス!ご来場をお待ちしています。

日時：令和7年10月10日(金)～15日(水) 場所：かわまたおりもの展示館